

## 園での薬の投薬(与薬)について

薬を飲ませる行為は、「医療行為」です。

薬の副作用、医療事故がある中、薬を飲ませる行為は改めて「医療行為」であることが法的に指導されており、むやみに人に与えることができないことになっています。

園で薬を飲ませるときも、本来、保護者（家族）の方に来園していただくことが望ましいのですが、お仕事などで難しいなどやむを得ないときに、保護者の依頼を受けて保育教諭が与えるようにしています。つきましては、安全を期すために次の事項にご理解いただき、ご協力お願いいたします。

\* 服用時間の調節を医師に相談ください。

・服用時間が調節できるようでしたら、例えば「朝、夕2回、または降園後服用」というように、医師に保育時間中を避けた服用が可能かどうかお尋ねください。

1. 薬は1包ずつ全てに名前を記名して下さい。又、目薬などの容器に入っているものは容器に記名して下さい。記入もれや1回分にされていないものは、与える事はできません。
2. 内服薬が複数の場合には①②と記載して下さい。
3. 市販の薬はお預かり出来ません。
4. お子様の内服の拒否が強い場合、飲みこぼした（拒薬）場合などは、それ以上に与薬しませんのでご了承下さい。
5. 与薬依頼書は職員室にあります。

### 与薬依頼書(見本)

\* 医師の指示により、やむを得ず保育時間中における与薬が必要となりましたので、保護者の責任において、園での園児に対する与薬を依頼します。

依頼日 令和〇〇年 4月 5日

薬剤受付保育教諭 印

投薬保育教諭確認 印

クラス名 ぞう組 園児名 ひがしたろう 保護者名 ひがし はなこ 体温 36.7 °C

医療機関名 (担当医師名)	〇〇 病院 (電話 〇〇-〇〇〇〇)	
病名	風 邪	
薬の種別	与薬方法 (用法・用量等)	処方された日
内服薬 ①	時間: 食(前・間・後) 30分 方法: <u>そのまま</u> 水で溶く その他( )	4月 4日
内服薬 ②	時間: 食(前・間・後) 30分 方法: <u>そのまま</u> 水で溶く その他( )	4月 4日
点眼薬	回数: 1回 (時間) 13時 患部: ( <u>左目</u> ・ 右目 )	4月 3日

### 与薬報告書

令和 年 月 日

児童名 \_\_\_\_\_

上記の薬剤を職員 ( ) が ( 時 分 ) に与薬しました。 印

与薬依頼書(東さくらこども園)

\* 医師の指示により、やむを得ず保育時間中における与薬が必要となりましたので、保護者の責任において、園での園児に対する与薬を依頼します。

依頼日 令和 年 月 日

薬剤受付保育教諭 印  
投薬保育教諭確認 印

クラス名 組 園児名 保護者名 体温 °C

医療機関名 (担当医師名)	(電話 )	
病名		
薬の種別	与薬方法(用法・用量等)	処方された日
内服薬 ①	時間: 食(前・間・後) 分 方法: そのまま 水で溶く その他( )	月 日
内服薬 ②	時間: 食(前・間・後) 分 方法: そのまま 水で溶く その他( )	月 日
点眼薬	回数: 回 (時間) 患部: (左目・右目)	月 日

与薬報告書

令和 年 月 日 児童名 \_\_\_\_\_  
上記の薬剤を職員( )が( 時 分)に与薬しました。 印

与薬依頼書(東さくらこども園)

\* 医師の指示により、やむを得ず保育時間中における与薬が必要となりましたので、保護者の責任において、園での園児に対する与薬を依頼します。

依頼日 令和 年 月 日

薬剤受付保育教諭 印  
投薬保育教諭確認 印

クラス名 組 園児名 保護者名 体温 °C

医療機関名 (担当医師名)	(電話 )	
病名		
薬の種別	与薬方法(用法・用量等)	処方された日
内服薬 ①	時間: 食(前・間・後) 分 方法: そのまま 水で溶く その他( )	月 日
内服薬 ②	時間: 食(前・間・後) 分 方法: そのまま 水で溶く その他( )	月 日
点眼薬	回数: 回 (時間) 患部: (左目・右目)	月 日

与薬報告書

令和 年 月 日 児童名 \_\_\_\_\_  
上記の薬剤を職員( )が( 時 分)に与薬しました。 印